(12) 特許協力条約に基づいて公開された国際出願

(19) 世界知的所有権機関
国際事務局

(43) 国際公開日
2017 年 6 月 29 日(29.06.2017)

WIPO | PCT

(10) 国際公開番号
WO 2017/109907 A1

(51) 国際特許分類:
G06Q 50/28 (2012.01) *G06Q 30/06* (2012.01)

(21) 国際出願番号: PCT/JP2015/086092

(22) 国際出願日: 2015 年 12 月 24 日(24.12.2015)

(25) 国際出願の言語: 日本語

(26) 国際公開の言語: 日本語

(71) 出願人: 楽天株式会社(RAKUTEN, INC.) [JP/JP]; 〒1580094 東京都世田谷区玉川一丁目１４番１号 Tokyo (JP).

(72) 発明者: グェン　テイミン(NGUYEN The Minh); 〒1580094 東京都世田谷区玉川一丁目１４番１号　楽天株式会社内 Tokyo (JP).

(74) 代理人: 石井　裕一郎(ISHII Yuichiro); 〒1010054 東京都千代田区神田錦町二丁目７番地　協販ビル２階 Tokyo (JP).

(81) 指定国 (表示のない限り、全ての種類の国内保護が可能): AE, AG, AL, AM, AO, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BH, BN, BR, BW, BY, BZ, CA, CH, CL, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DO, DZ, EC, EE, EG, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, GT, HN, HR, HU, ID, IL, IN, IR, IS, JP, KE, KG, KN, KP, KR, KZ, LA, LC, LK, LR, LS, LU, LY, MA, MD, ME, MG, MK, MN, MW, MX, MY, MZ, NA, NG, NI, NO, NZ, OM, PA, PE, PG, PH, PL, PT, QA, RO, RS, RU, RW, SA, SC, SD, SE, SG, SK, SL, SM, ST, SV, SY, TH, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG, US, UZ, VC, VN, ZA, ZM, ZW.

(84) 指定国 (表示のない限り、全ての種類の広域保護が可能): ARIPO (BW, GH, GM, KE, LR, LS, MW, MZ, NA, RW, SD, SL, ST, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), ユーラシア (AM, AZ, BY, KG, KZ, RU, TJ, TM), ヨーロッパ (AL, AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HR, HU, IE, IS, IT, LT, LU, LV, MC, MK, MT, NL, NO, PL, PT, RO, RS, SE, SI, SK, SM, TR), OAPI (BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, KM, ML, MR, NE, SN, TD, TG).

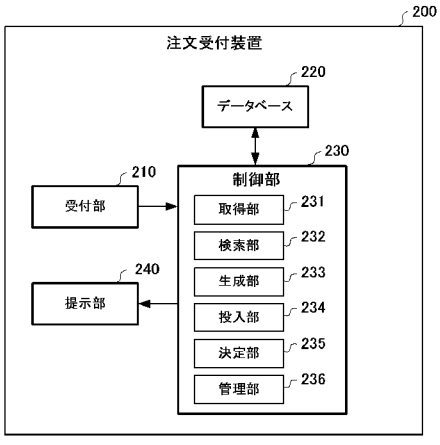
添付公開書類:

— 国際調査報告（条約第 21 条(3)）

WO 2017/109907 A1

(54) **Title**: ORDER ACCEPTANCE DEVICE, ORDER ACCEPTANCE METHOD, PROGRAM, AND NON-TRANSITORY COMPUTER-READABLE INFORMATION RECORDING MEDIUM

(54) 発明の名称 : 注文受付装置、注文受付方法、プログラム、ならびに、非一時的なコンピュータ読取可能な情報記録媒体



200 Order acceptance device
210 Acceptance unit
220 Database
230 Control unit
231 Acquisition unit
232 Search unit
233 Generating unit
234 Placement unit
235 Determination unit
236 Management unit
240 Presentation unit

(57) **Abstract**: When an item of merchandise is newly placed into an electronic cart, an acquisition unit (231) acquires one or a plurality of candidate dates and times at which all of the merchandise which has been placed into the electronic cart may be delivered. A presentation unit (240) presents to a user the acquired candidate dates and times, and merchandise information and selection objects (purchase buttons) for the items of merchandise for which delivery is possible at any of the candidate dates and times. When the presented selection object is operated by the user, a placement unit (234) places into the electronic cart the item of merchandise which corresponds to the operated selection object. When only one acquired candidate dates and times remains, a determination unit (235) determines the remaining candidate date and time to be a collective delivery date and time at which all of the merchandise which has been placed into the electronic cart is to be delivered in a single shipment .

(57) 要約: 取得部（231）は、電子カートに新たな商品が投入されたことを契機に、この電子カートに投入されている全ての商品が配達可能な１又は複数の候補日時を取得する。提示部（240）は、取得された候補日時と、この候補日時の何れかに配達可能な商品についての商品情報及び選択オブジェクト（購入ボタン）と、をユーザに提示する。投入部（234）は、提示された選択オブジェクトがユーザに操作されると、この操作された選択オブジェクトに対応する商品を電子カートに投入する。決定部（235）は、取得された候補日時が１つに絞り込まれたときに、この候補日時を電子カートに投入された商品の全てをまとめて配送すべき一括配達日時に決定する。

明　細　書

発明の名称 ：

注文受付装置、注文受付方法、プログラム、ならびに、非一時的なコンピュータ読取可能な情報記録媒体

技術分野

[0001] 本発明は、注文受付装置、注文受付方法、プログラム、ならびに、非一時的なコンピュータ読取可能な情報記録媒体に関する。

背景技術

[0002] 近年、インターネット上において、電子商取引を行う販売サイトが人気を博している。例えば、多くの店舗（仮想店舗）が集まって構成される販売サイト（ショッピングモールサイト）では、全体で幅広いカテゴリ（ジャンル）の商品を取り扱っているだけでなく、店舗同士の価格競争も行われていることもあり、多くのユーザを獲得している。

このような販売サイトにおいて、例えば、ユーザが複数の商品を購入（注文）すると、在庫の有無や、配達業者の選定等により、それらの商品が異なる配達日（配達日時）に設定されてしまう場合もあった。

[0003] このような販売サイトの先行技術として、例えば、特許文献１には、新たに購入した商品の配達日を、過去に購入した未配達の商品の配達日に揃えることを特徴とした注文受付装置の発明が開示されている。

先行技術文献

特許文献

[0004] 特許文献1：特許第５６１６２１４号公報

発明の概要

発明が解決しようとする課題

[0005] 近年、スーパーマーケット等の実店舗において、近隣のユーザを対象に、商品の注文をインターネットを介して受け付けて商品の配達まで行う「ネッ

トスーパー」と呼ばれる販売手法が採用されている。

このようなネットスーパーでは、入荷が不規則な商品や、長期保存ができない商品などを取り扱っているため、ショッピングに先立って、ユーザが配達日を設定する必要があった。このような配達日を先に設定する手法は、通常の販売サイトでのショッピングとは異なっており、新規のユーザなどに違和感を感じさせていた。また、「まずは商品を選びたい」という要望を抱くユーザも多く、そのようなユーザの購入意欲を削いでしまうおそれもあった。

なお、ネットスーパーにおいても、配達日を設定しないで商品を購入した後に、上述した特許文献１の発明のように、配達日を揃えることも考えられる。

[0006] しかしながら、ネットスーパーでは、取り扱う商品の特性（入荷が不規則であったり、長期保存ができない等）から、購入した商品の組み合わせによっては、後から配達日を揃えることができない場合もあった。

特に、ネットスーパーでは、多数（他品種）の商品を一度に購入するユーザが多いため、たいていの場合で条件が整わず、購入後において、配達日を揃えることができないというのが実情であった。

このため、ネットスーパー等においても、配達日を揃えた商品の購入をユーザが容易に行うことのできる技術が求められていた。

[0007] 本発明は、上記実状に鑑みてなされたもので、配達日を揃えた商品の購入をユーザが容易に行うことのできる注文受付装置、注文受付方法、プログラム、ならびに、非一時的なコンピュータ読取可能な情報記録媒体を提供することを目的とする。

課題を解決するための手段

[0008] 本発明の第１の観点に係る注文受付装置は、

電子カートに新たな商品が投入されたことを契機に、当該電子カートに投入されている全ての商品が配達可能な１又は複数の候補日時を取得する取得部、

前記取得された候補日時と、当該候補日時の何れかに配達可能な商品についての商品情報及び選択オブジェクトと、をユーザに提示する提示部、

前記提示された選択オブジェクトが前記ユーザに操作されると、当該操作された選択オブジェクトに対応する商品を前記電子カートに投入する投入部、

前記取得された候補日時が１つに絞り込まれたときに、当該候補日時を前記電子カートに投入された商品の全てをまとめて配送すべき一括配達日時に決定する決定部、

を備えることを特徴とする。

[0009] また、上記観点に係る注文受付装置において、

前記選択オブジェクトには、配達日時を指定して商品を電子カートに投入するための第１の選択オブジェクトと、配達日時を指定することなく商品を電子カートに投入するための第２の選択オブジェクトとが含まれており、

前記決定部は、前記第１の選択オブジェクトが前記ユーザに操作されると、当該第１の選択オブジェクトに対応付けられた配達日時を、前記一括配達日時に決定する、

ことを特徴とする。

[0010] また、上記観点に係る注文受付装置において、

前記提示部は、前記取得された候補日時の全てに配達可能な商品について、前記第２の選択オブジェクトを提示し、前記取得された候補日時の全てに配達可能でない商品について、前記第１の選択オブジェクトを提示する、

ことを特徴とする。

[0011] また、上記観点に係る注文受付装置において、

前記提示部は、前記第１の選択オブジェクトに、複数の配達日時を範囲指定して商品を電子カートに投入するための選択オブジェクトを含めて提示する、

ことを特徴とする。

[0012] また、上記観点に係る注文受付装置において、

前記提示部は、前記取得された候補日時に配達可能な第１の商品についての商品情報及び選択オブジェクトに加え、当該候補日時に配達不可能な第２の商品についての商品情報及び選択オブジェクトを、更に提示し、

前記投入部は、前記操作された選択オブジェクトが前記第２の商品についての選択オブジェクトのときに、前記電子カートとは異なる他の電子カートに当該第２の商品を投入する、

ことを特徴とする。

[0013] また、上記観点に係る注文受付装置において、

前記提示部は、前記第１の商品についての選択オブジェクトと、前記第２の商品についての選択オブジェクトとを異なる表示態様にて提示する、

ことを特徴とする。

[0014] 本発明の第２の観点に係る注文受付方法は、

注文受付装置における注文受付方法であって、

前記注文受付装置が、電子カートに新たな商品が投入されたことを契機に、当該電子カートに投入されている全ての商品が配達可能な１又は複数の候補日時を取得する取得ステップ、

前記注文受付装置が、前記取得された候補日時と、当該候補日時の何れかに配達可能な商品についての商品情報及び選択オブジェクトと、をユーザに提示する提示ステップ、

前記注文受付装置が、前記提示された選択オブジェクトが前記ユーザに操作されると、当該操作された選択オブジェクトに対応する商品を前記電子カートに投入する投入ステップ、

前記注文受付装置が、前記取得された候補日時が１つに絞り込まれたときに、当該候補日時を前記電子カートに投入された商品の全てをまとめて配送すべき一括配達日時に決定する決定ステップ、

を備えることを特徴とする。

[0015] 本発明の第３の観点に係るプログラムは、

コンピュータを、

電子カートに新たな商品が投入されたことを契機に、当該電子カートに投入されている全ての商品が配達可能な１又は複数の候補日時を取得する取得部、

前記取得された候補日時と、当該候補日時の何れかに配達可能な商品についての商品情報及び選択オブジェクトと、をユーザに提示する提示部、

前記提示された選択オブジェクトが前記ユーザに操作されると、当該操作された選択オブジェクトに対応する商品を前記電子カートに投入する投入部、

前記取得された候補日時が１つに絞り込まれたときに、当該候補日時を前記電子カートに投入された商品の全てをまとめて配送すべき一括配達日時に決定する決定部、

として機能させることを特徴とする。

[0016] 上記プログラムは、当該プログラムが実行されるコンピュータとは独立して、コンピュータ通信網を介して配布・販売することができる。

[0017] 本発明の第４の観点に係るコンピュータ読取可能な記録媒体は、

コンピュータを、

電子カートに新たな商品が投入されたことを契機に、当該電子カートに投入されている全ての商品が配達可能な１又は複数の候補日時を取得する取得部、

前記取得された候補日時と、当該候補日時の何れかに配達可能な商品についての商品情報及び選択オブジェクトと、をユーザに提示する提示部、

前記提示された選択オブジェクトが前記ユーザに操作されると、当該操作された選択オブジェクトに対応する商品を前記電子カートに投入する投入部、

前記取得された候補日時が１つに絞り込まれたときに、当該候補日時を前記電子カートに投入された商品の全てをまとめて配送すべき一括配達日時に決定する決定部、

として機能させることを特徴とするプログラムを記録する。

[0018] 上記記録媒体は、非一時的な（non-transitory）記録媒体であってよく、コンピュータとは独立して配布・販売することができる。ここで、非一時的な記録媒体とは、有形な（tangible）記録媒体をいう。非一時的な記録媒体は、例えば、コンパクトディスク、フレキシブルディスク、ハードディスク、光磁気ディスク、ディジタルビデオディスク、磁気テープ、半導体メモリ等である。また、一時的な（transitory）記録媒体とは、伝送媒体（伝搬信号）それ自体を示す。一時的な記録媒体は、例えば、電気信号、光信号、電磁波等である。なお、一時的な（temporary）記憶領域とは、データやプログラムを一時的に記憶するための領域であり、例えば、ＲＡＭ（Random Access Memory）等の揮発性メモリである。

発明の効果

[0019] 本発明によれば、配達日を揃えた商品の購入をユーザが容易に行うことができる。

図面の簡単な説明

[0020] [図1]本実施形態に係る販売システムの全体構成の一例を示すブロック図である。

[図2]注文受付装置、及び、ユーザ端末が実現される典型的な情報処理装置の概要構成の一例を示すブロック図である。

[図3]本実施形態に係る注文受付装置の概要構成の一例を示すブロック図である。

[図4]商品情報の一例を説明するための模式図である。

[図5]ログインユーザ情報の一例を説明するための模式図である。

[図6A]販売ページの一例を示す模式図である。

[図6B]販売ページの一例を示す模式図である。

[図7]カートページの一例を示す模式図である。

[図8]本実施形態に係る注文受付処理を説明するためのフローチャートである。

発明を実施するための形態

[0021] 以下に本発明の実施形態を説明する。本発明の実施形態では、ネットスーパー（近隣のユーザを対象に、商品の注文をインターネットを介して受け付けて商品の配達まで行う販売システム）を一例として説明するが、多くの店舗（仮想店舗）が集まって構成される販売サイト（ショッピングモールサイト）など、近隣のユーザに限定されない販売システムにおいても、適宜適用可能である。

また、以下の実施形態は説明のためのものであり、本願発明の範囲を制限するものではない。したがって、当業者であればこれらの各要素または全要素をこれと均等なものに置換した実施形態を採用することが可能であるが、これらの実施形態も本発明の範囲に含まれる。

[0022]（全体構成）

本発明の実施形態に係る販売システム１００は、図１に示すように、注文受付装置２００と各ユーザ端末３００とがインターネット９００を介して接続されて構成される。なお、図中では簡略化しているが、ユーザ端末３００は、利用するユーザに応じて、多数存在しているものとする。

[0023] 注文受付装置２００は、例えば、販売サーバ（サーバコンピュータ）等からなり、ユーザ端末３００に対して商品に関する情報を提示すると共に、ユーザが希望する商品を販売する。

一例として、注文受付装置２００は、取り扱い商品について、在庫管理、注文管理、及び、配達管理を行い、ネットスーパーとして特徴的な肉、野菜、及び、果物などの食料品を含めた商品を販売する。これらの商品は、入荷が不規則であったり、長期保存ができない等の理由から、例えば、入荷日（入荷予定日）から数日以内（商品によっては、入荷日当日まで）に配達できる場合に、販売可能となっている。また、ネットスーパーを利用するユーザ（ユーザ端末３００を操作するユーザ）は、実店舗の近隣に在住しているため、通常、ユーザ宛てに発送された商品は、そのユーザが不在でない限り、その日のうちに配達可能となっている。

[0024] ユーザ端末３００は、例えば、パソコンやスマートフォン等からなり、イ

ンターネット９００を介して注文受付装置２００にアクセスし、商品に関する情報を取得すると共に、ユーザの操作を受け付け、注文受付装置２００から所望の商品の購入を行う。

[0025] （情報処理装置の概要構成）

本発明の実施形態に係る注文受付装置２００、及び、ユーザ端末３００が実現される典型的な情報処理装置４００について説明する。

[0026] 情報処理装置４００は、図２に示すように、ＣＰＵ（Central Processing Unit）４０１と、ＲＯＭ（Read Only Memory）４０２と、ＲＡＭ（Random Access Memory）４０３と、ＮＩＣ（Network Interface Card）４０４と、画像処理部４０５と、音声処理部４０６と、ＤＶＤ－ＲＯＭ（Digital Versatile Disc ROM）ドライブ４０７と、インターフェース４０８と、外部メモリ４０９と、コントローラ４１０と、モニタ４１１と、スピーカ４１２と、を備える。

[0027] ＣＰＵ ４０１は、情報処理装置４００全体の動作を制御し、各構成要素と接続され制御信号やデータをやりとりする。

[0028] ＲＯＭ ４０２には、電源投入直後に実行されるＩＰＬ（Initial Program Loader）が記録され、これが実行されることにより、所定のプログラムをＲＡＭ ４０３に読み出してＣＰＵ ４０１による当該プログラムの実行が開始される。また、ＲＯＭ ４０２には、情報処理装置４００全体の動作制御に必要なオペレーティングシステムのプログラムや各種のデータが記録される。

[0029] ＲＡＭ ４０３は、データやプログラムを一時的に記憶するためのもので、ＤＶＤ－ＲＯＭから読み出したプログラムやデータ、その他、通信に必要なデータ等が保持される。

[0030] ＮＩＣ ４０４は、情報処理装置４００をインターネット等のコンピュータ通信網に接続するためのものであり、ＬＡＮ（Local Area Network）を構成する際に用いられる１０ＢＡＳＥ－Ｔ／１００ＢＡＳＥ－Ｔ規格にしたがうものや、電話回線を用いてインターネットに接続するためのアナログモデ

ム、ＩＳＤＮ（Integrated Services Digital Network）モデム、ＡＤＳＬ（Asymmetric Digital Subscriber Line）モデム、ケーブルテレビジョン回線を用いてインターネットに接続するためのケーブルモデム等と、これらとＣＰＵ　４０１との仲立ちを行うインターフェース（図示せず）等により構成される。

[0031] 画像処理部４０５は、ＤＶＤ－ＲＯＭ等から読み出されたデータをＣＰＵ４０１や画像処理部４０５が備える画像演算プロセッサ（図示せず）によって加工処理した後、これを画像処理部４０５が備えるフレームメモリ（図示せず）に記録する。フレームメモリに記録された画像情報は、所定の同期タイミングでビデオ信号に変換され、モニタ４１１に出力される。これにより、各種のページ表示が可能となる。

[0032] 音声処理部４０６は、ＤＶＤ－ＲＯＭ等から読み出した音声データをアナログ音声信号に変換し、これに接続されたスピーカ４１２から出力させる。また、ＣＰＵ　４０１の制御の下、情報処理装置４００が行う処理の進行の中で発生させるべき音を生成し、これに対応した音声をスピーカ４１２から出力させる。

[0033] ＤＶＤ－ＲＯＭドライブ４０７に装着されるＤＶＤ－ＲＯＭには、例えば、実施形態に係る注文受付装置２００等を実現するためのプログラムが記憶される。ＣＰＵ　４０１の制御によって、ＤＶＤ－ＲＯＭドライブ４０７は、これに装着されたＤＶＤ－ＲＯＭに対する読み出し処理を行って、必要なプログラムやデータを読み出し、これらはＲＡＭ　４０３等に一時的に記憶される。

[0034] インターフェース４０８には、外部メモリ４０９、コントローラ４１０、モニタ４１１、及びスピーカ４１２が、着脱可能に接続される。

[0035] 外部メモリ４０９には、ユーザの個人情報に関するデータなどが書き換え可能に記憶される。

[0036] コントローラ４１０は、情報処理装置４００の各種の設定時などに行われる操作入力を受け付ける。情報処理装置４００のユーザは、コントローラ４

１０を介して指示入力を行うことにより、これらのデータを適宜外部メモリ４０９に記録することができる。

[0037] モニタ４１１は、画像処理部４０５により出力されたデータを情報処理装置４００のユーザに提示する。

[0038] スピーカ４１２は、音声処理部４０６により出力された音声データを情報処理装置４００のユーザに提示する。

[0039] この他、情報処理装置４００は、ハードディスク等の大容量外部記憶装置を用いて、ＲＯＭ ４０２、ＲＡＭ ４０３、外部メモリ４０９、ＤＶＤ－ＲＯＭドライブ４０７に装着されるＤＶＤ－ＲＯＭ等と同じ機能を果たすように構成してもよい。

[0040] 以下、上記情報処理装置４００において実現される注文受付装置２００の構成等について、図３～図７を参照して説明する。情報処理装置４００に電源が投入され、例えば、ユーザ端末３００からのアクセスを受け付けると、本実施形態に係る注文受付装置２００として機能させるそれぞれのプログラムが実行され、本実施形態に係る注文受付装置２００が実現される。

なお、各ユーザ端末３００も同様に情報処理装置４００において実現されるが、これらの構成については省略し、本実施形態において最も特徴的な注文受付装置２００について、以下説明する。

[0041] （注文受付装置の概要構成）

図３は、本実施形態に係る注文受付装置２００の概要構成の一例を示すブロック図である。図示するように、注文受付装置２００は、受付部２１０と、データベース２２０と、制御部２３０と、提示部２４０とを備える。

[0042] 受付部２１０は、インターネット９００を介して各ユーザ端末３００から送られる種々の情報を受け付ける。

例えば、受付部２１０は、商品の販売ページへの遷移指示や、販売ページ中における種々の操作指示（一例として、ユーザによるマウスのクリック操作等）を、ユーザ端末３００から受け付ける。この他にも受付部２１０は、ユーザ情報や決済口座情報又はクレジット情報などの、商品の購入に先立っ

て登録が必要となる情報もユーザ端末３００から受け付ける。

上述したＮＩＣ　４０４等が、このような受付部２１０として機能しうる。

[0043] データベース２２０は、商品に関する種々の情報や、ユーザに関する種々の情報を記憶する。

例えば、データベース２２０は、図４に示すような商品情報２２１を記憶する。この商品情報２２１には、一例として、商品ＩＤ２２１ａ、カテゴリ名２２１ｂ、商品名２２１ｃ、商品説明２２１ｄ、価格２２１ｅ、及び、配達可能期間２２１ｆが含まれている。

この配達可能期間２２１ｆは、食料品などの商品において、その商品を配達できる期間が規定されている。

なお、図４の商品情報２２１では、簡略化しているが、実際には、ネットスーパーにおける全商品の情報が含まれているものとする。

[0044] また、データベース２２０は、図５に示すようなログインユーザ情報２２２を記憶する。このログインユーザ情報２２２は、注文受付装置２００にログイン中のユーザを管理するための情報である。

ログインユーザ情報２２２は、一例として、ユーザＩＤ２２２ａ、ログイン日時２２２ｂ、一括配達日時２２２ｃ、及び、電子カートＩＤ２２２ｄが含まれている。

この一括配達日時２２２ｃは、カートに投入した購入商品を一括して配達する配達日時であり、後述するように、ユーザが商品を電子カートに投入するにつれて絞り込まれて決定した配達日時や、電子カートに投入する際にユーザが指定することにより決定した配達の日時である。なお、一括配達日時２２２ｃが未決定のユーザは、ログイン後に、配達日時が決定していないユーザを示している。

また、電子カートＩＤ２２２ｄは、後述するように、購入した商品が投入される仮想の電子カート（買い物かご）を識別するための情報である。電子カートは、制御部２３０（より詳細には、後述する管理部２３６）によって

管理され、会計が済むまで、購入した商品の情報が保持される。

[0045] この他にもデータベース２２０は、受付部２１０から入力されたユーザ情報（一例として、ユーザＩＤやパスワード等）や決済口座情報又はクレジット情報等を記憶する。

上述したＲＡＭ　４０３や外部メモリ４０９等が、このようなデータベース２２０として機能しうる。

[0046] 図３に戻って、制御部２３０は、注文受付装置２００全体を制御する。この制御部２３０は、取得部２３１、検索部２３２、生成部２３３、投入部２３４、決定部２３５、及び、管理部２３６を含んでおり、ユーザによる商品の購入を支援する。

[0047] 取得部２３１は、ユーザの電子カートに投入されている全ての商品が配達可能な候補日時を取得する。例えば、後述する投入部２３４により、新たな商品が電子カートに投入されたことを契機に、そのユーザの電子カートに投入されている全ての商品が配達可能な１又は複数の候補日時を取得する。また、取得部２３１は、後述する決定部２３５により、そのユーザについての一括配達日時が決定されている場合には、上述した図５のログインユーザ情報２２２を参照し、一括配達日時２２２ｃの値を候補日時として取得する。

[0048] 検索部２３２は、カテゴリの選択や商品名の入力などの検索条件がユーザから与えられると、与えられた検索条件を基に、データベース２２０から商品群を検索する。

例えば、検索部２３２は、与えられた検索条件（カテゴリや商品名）を基に、上述した図４の商品情報２２１を検索し、検索条件に合致した商品群を取得する。

なお、そのユーザについて、取得部２３１が候補日時を取得している場合（電子カートが空でない場合）に、検索部２３２は、与えられた検索条件に候補日時を加えて、図４の商品情報２２１を検索する。すなわち、検索部２３２は、図４の配達可能期間２２１ｆ内に、そのユーザの候補日時が含まれる商品に絞り込んで検索する。

一方、取得部２３１が候補日を取得していない場合（電子カートが空である場合）に、検索部２３２は、候補日時で絞り込むことなく（ユーザから与えられた検索条件に候補日時を含めることなく）、全商品を検索する。

[0049] 生成部２３３は、ユーザ（ユーザ端末３００のユーザ）に提示するための販売ページ等を生成する。

具体的に、生成部２３３は、図６Ａや図６Ｂに示すような販売ページを生成する。

[0050] 図６Ａは、取得部２３１が候補日時を取得していない状態（電子カートが空の状態）で、商品を検索した場合における販売ページ５１０の一例を示している。

この販売ページ５１０には、各商品について、商品情報（例えば、名称、説明、画像、及び、価格等）の他に、購入ボタン５１１が配置されている。この購入ボタン５１１は、商品を購入する（電子カートに投入する）ための選択オブジェクトである。

[0051] 図６Ｂは、取得部２３１が候補日時を取得している状態（電子カートが空でない状態）で、商品を検索した場合における販売ページ５２０の一例を示している。

この販売ページ５２０には、配達の候補日時を示すメッセージ５２１が含まれている。このメッセージ５２１は、電子カートに投入されている全ての商品が配達可能な候補日時を、ユーザに提示するためのメッセージである。

また、この販売ページ５２０には、各商品について、商品情報の他に、２種類の購入ボタン５２２ａ、５２２ｂが配置されている。購入ボタン５２２ａは、配達日時を指定して商品を電子カートに投入するための第１の選択オブジェクトである。つまり、購入ボタン５２２ａには、それぞれ、配達日時が対応付けられている。また、購入ボタン５２２ｂは、配達日時を指定することなく商品を電子カートに投入するための第２の選択オブジェクトである。

なお、上述したように、電子カートが空でない状態であれば、取得部２３

１が候補日時を取得しており、検索部２３２が、その候補日時で商品の絞り込みを行っている。そのため、その候補日時で配達できない商品は、販売ページ５２０から除かれている。

[0052] この他にも、生成部２３３は、会計を行う前に購入した商品を確認するためのカートページ等も生成する。なお、カートページの詳細については、後述する管理部２３６と共に説明する。

生成部２３３が生成した販売ページやカートページ等は、後述する提示部２４０によって、ユーザ端末３００に提示（表示）される。

[0053] 図３に戻って、投入部２３４は、ユーザによって、購入する商品が選択されると、選択された商品を電子カートに投入する。例えば、上述した図６Ａや図６Ｂに示すような販売ページ５１０，５２０がユーザ端末３００に提示されている状態で、購入ボタン５１１，５２２ａ，５２２ｂ（選択オブジェクト）がユーザに操作されると、投入部２３４は、操作された購入ボタン５１１，５２２ａ，５２２ｂに対応する商品を電子カート（そのユーザの電子カート）に投入する。

[0054] 決定部２３５は、ユーザの操作に従って、電子カートに投入された商品の全てをまとめて配送すべき一括配達日時を決定する。

例えば、決定部２３５は、取得部２３１によって取得された候補日時が１つに絞り込まれたときに、この候補日時を一括配達日時に決定する。つまり、購入した商品が電子カートに投入されていく過程で１つに絞り込まれた候補日時を、一括配達日時に決定する。

また、決定部２３５は、上述した図６Ｂに示すような販売ページ５２０がユーザ端末３００に提示されている状態で、購入ボタン５２２ａがユーザに操作されると、その購入ボタン５２２ａに対応付けられた配達日時を、一括配達日時に決定する。

[0055] 管理部２３６は、仮想の電子カートを用いて購入商品を管理する。つまり、投入部２３４によって投入された商品（購入商品の情報）を管理する。

また、ユーザから、購入商品を確認するためのカートページへの遷移指示

がなされると、上述した生成部２３３は、図７に示すようなカートページ５３０を生成する。このカートページ５３０は、購入商品の一覧を示すものであり、会計ボタン５３１が含まれている。この会計ボタン５３１は、購入商品の会計（決済）を指示するためのボタンである。

[0056] このようなカートページ５３０において、会計ボタン５３１がユーザによってクリックされると、管理部２３６は、例えば、所定の確認ページを表示するなどした後に、そのユーザに設定された決済手法に従って会計処理を行う。

また、電子カート内に購入商品が残ったまま、当日の注文期限が過ぎた場合に、管理部２３６は、各ユーザの電子カートを空にしてもよい。その際、ユーザがログイン中であれば、所定の注意メッセージを表示して、配達日の設定が解除された旨や、電子カートを空にした旨を、ユーザに通知するようにしてもよい。

[0057] 制御部２３０は、この他にも、ユーザがログアウトした際に、上述した図５のログインユーザ情報２２２から該当するユーザの情報を削除する。

上述したＣＰＵ　４０１等が、このような構成からなる制御部２３０として機能しうる。

[0058] 提示部２４０は、インターネット９００を介してユーザ端末３００に種々の情報を提示する。

例えば、提示部２４０は、上述した図６Ａや図６Ｂに示すような販売ページ５１０，５２０をユーザ端末３００に提示する。すなわち、ユーザの電子カートが空であれば、生成部２３３によって販売ページ５１０が生成されるため、提示部２４０は、この販売ページ５１０をユーザ端末３００に提示する。一方、ユーザの電子カートが空でなければ、生成部２３３によって販売ページ５２０が生成されるため、提示部２４０は、この販売ページ５２０をユーザ端末３００に提示する。つまり、提示部２４０は、取得部２３１によって取得された候補日時と、この候補日時の何れかに配達可能な商品についての商品情報及び選択オブジェクト（購入ボタン５２２ａ，５２２ｂ）と、

をユーザに提示する。

[0059] この他にも、提示部２４０は、上述した図７に示すようなカートページ５３０をユーザ端末３００に提示する。

上述したＣＰＵ ４０１及びＮＩＣ ４０４等が、このような提示部２４０として機能しうる。

[0060] （注文受付装置の動作）

以下、このような構成の注文受付装置２００の動作について図８を参照して説明する。図８は、注文受付装置２００が実行する注文受付処理の流れを示すフローチャートである。この注文受付処理は、例えば、ユーザがネットスーパー（注文受付装置２００）にログインした際に開始される。

[0061] まず、注文受付装置２００は、トップページを生成する（ステップＳ１１）。

例えば、制御部２３０（生成部２３３）は、ログイン時に最初に表示するトップページを生成し、提示部２４０を通じて、ユーザ端末３００に提示する。

なお、トップページに、例えば、売れ筋商品などが購入可能に表示される場合もある。この場合、ユーザはログイン直後であり、そのユーザの電子カートが空の状態である。そのため、売れ筋商品などの購入ボタンは、上述した図６Ａにおける購入ボタン５１１と同様に、単独で表示される。

[0062] 注文受付装置２００は、ユーザからの検索指示があったか否かを判別する（ステップＳ１２）。

例えば、制御部２３０は、カテゴリの選択や商品名の入力などの検索条件がユーザから与えられたかどうかを判別する。

[0063] 注文受付装置２００は、検索指示があったと判別すると（ステップＳ１２；Ｙｅｓ）、候補日時を取得しているか否かを判別する（ステップＳ１３）。

すなわち、制御部２３０（取得部２３１）が、ユーザの電子カートに投入されている全ての商品が配達可能な候補日時を取得しているかどうかを判別

する。

注文受付装置２００は、候補日時を取得していない（電子カートが空である）と判別すると（ステップＳ１３；Ｎｏ）、後述するステップＳ１５に処理を進める。

[0064] 一方、候補日時を取得していると判別した場合（ステップＳ１３；Ｙｅｓ）に、注文受付装置２００は、検索条件に候補日時を加える（ステップＳ１４）。

すなわち、制御部２３０（検索部２３２）は、与えられた検索条件に、電子カートに投入されている全ての商品が配達可能な候補日時を加える。

[0065] 注文受付装置２００は、検索条件を基に商品を検索し、販売ページを生成する（ステップＳ１５）。

すなわち、制御部２３０（検索部２３２）は、検索条件に候補日時が加えられていなければ、候補日時で絞り込むことなく全商品を検索し、検索条件に候補日時が加えられていれば、図４の商品情報２２１の配達可能期間２２１ｆ内にその候補日時が含まれる商品に絞り込んで検索する。

そして、制御部２３０（生成部２３３）は、検索された商品群を列挙する販売ページを生成する。例えば、上述した図６Ａや図６Ｂに示すような販売ページ５１０，５２０を生成する。

つまり、ユーザの電子カートが空であれば、生成部２３３によって販売ページ５１０が生成されるため、提示部２４０は、この販売ページ５１０をユーザ端末３００に提示する。一方、ユーザの電子カートが空でなければ、生成部２３３によって販売ページ５２０が生成されるため、提示部２４０は、この販売ページ５２０をユーザ端末３００に提示する。

[0066] 注文受付装置２００は、上述したステップＳ１２に処理を戻す。

そして、このステップＳ１２にて、検索指示がないと判別された場合に（ステップＳ１２；Ｎｏ）、注文受付装置２００は、購入ボタンが押下されたか否かを判別する（ステップＳ１６）。

例えば、制御部２３０は、図６Ａや図６Ｂに示すような販売ページ５１０

，５２０における購入ボタン５１１，５２２ａ，５２２ｂがユーザによってクリックされたかどうかを判別する。

[0067] 注文受付装置２００は、購入ボタンが押下されていないと判別すると（ステップＳ１６；Ｎｏ）、再び、ステップＳ１２に処理を戻す。

[0068] 一方、購入ボタンが押下されたと判別した場合（ステップＳ１６；Ｙｅｓ）に、注文受付装置２００は、商品を電子カートに投入する（ステップＳ１７）。

すなわち、制御部２３０（投入部２３４）は、購入商品（購入商品の情報）を電子カートに投入する。つまり、操作された購入ボタン５１１，５２２ａ，５２２ｂに対応する商品を電子カート（そのユーザの電子カート）に投入する。

[0069] 注文受付装置２００は、候補日時を取得する（ステップＳ１８）。

すなわち、制御部２３０（取得部２３１）は、新たな商品が電子カートに投入されたことを契機に、そのユーザの電子カートに投入されている全ての商品が配達可能な１又は複数の候補日時を取得する。

[0070] 注文受付装置２００は、取得した候補日時が１つであるか否かを判別する（ステップＳ１９）。

すなわち、制御部２３０（決定部２３５）は、電子カートに購入商品を投入していくうちに、候補日時が１つに絞り込まれたかどうかを判別する。なお、制御部２３０は、上述したステップＳ１６にて、配達日時を指定して商品を電子カートに投入するための購入ボタン（図６Ｂの購入ボタン５２２ａ）が押下された場合も、候補日時が１つに絞り込まれたと判別する。

[0071] 注文受付装置２００は、候補日時が１つであると判別すると（ステップＳ１９；Ｙｅｓ）、一括配達日時を決定する（ステップＳ２０）。

すなわち、制御部２３０（決定部２３５）は、購入した商品が電子カートに投入されていく過程で１つに絞り込まれた候補日時を、一括配達日時に決定する。

なお、上述したステップＳ１６にて、図６Ｂの購入ボタン５２２ａが押下

された場合は、その購入ボタン５２２ａに対応付けられた配達日時を、一括配達日時に決定する。

[0072] そして、注文受付装置２００は、上述したステップＳ１４に処理を戻す。また、候補日時が１つででないと判別した場合（ステップＳ１９；Ｎｏ）も、上述したステップＳ１４に処理を戻す。

この際、注文受付装置２００は、ステップＳ１４にて、検索条件に候補日時を加え、続く、ステップＳ１５にて、そのユーザの候補日時に絞り込んだ商品を再検索し、販売ページを生成し直す。そのため、電子カートが空の状態では、図６Ａのように、従来と同様の販売ページ５１０が表示されていたところ、電子カートに購入商品が投入されたことにより、候補日時が絞りまれ、図６Ｂのような販売ページ５２０が表示される。つまり、販売ページ５２０には、配達の候補日時を示すメッセージ５２１が含まれており、電子カートに投入されている全ての商品が配達可能な日時がユーザに報知される。また、販売ページ５２０には、配達日時を指定して商品を電子カートに投入するための購入ボタン５２２ａも含まれている。そのため、この時点で、配達日時を指定して商品を電子カートに投入することも可能となる。

[0073] なお、図８の注文受付処理では、省略しているが、ユーザがカートページへの遷移を指示すると、注文受付装置２００は、上述した図７に示すようなカートページ５３０を生成して、ユーザ端末３００に提示する。

このカートページ５３０において、会計ボタン５３１がユーザに選択されると、注文受付装置２００は、会計処理を行い、ユーザの購入商品が確定する。

[0074] このような注文受付処理によって、配達日を予め設定しなくとも、ユーザは、商品を検索し閲覧することができる。そして、購入した商品が順次電子カートに投入されると、配達の候補日時が絞り込まれていき、一括配達日時が決定される。なお、候補日時が絞り込まれていく過程で、ユーザが、配達日時を指定して商品を購入することでも、一括配達日時が決定される。

この結果、配達日を揃えた商品の購入をユーザが容易に行うことができる

。

[0075] （他の実施形態）

上記の実施形態では、図６Ｂの販売ページ５２０において、各商品に２種類の購入ボタン５２２ａ、５２２ｂを配置する場合について説明したが、商品の配達可能期間に応じて配置する購入ボタンを変更してもよい。

例えば、候補日時の全てに配達可能な商品については、購入ボタン５２２ｂを配置し、一方、候補日時の全てに配達可能でない商品については、購入ボタン５２２ａを配置するようにしてもよい。すなわち、商品を電子カートに投入した際に、候補日時が減らない（絞り込まれない）商品については、配達日時を指定することなく商品を電子カートに投入するための購入ボタン５２２ｂをユーザに提示し、一方、商品を電子カートに投入した際に、候補日時が減る商品については、配達日時を指定して商品を電子カートに投入するための購入ボタン５２２ａをユーザに提示する。

この場合、候補日時が減らない場合には、ユーザが配達日時を意識せずに電子カートに投入することができ、候補日時が減ってしまう場合には、その時点で、配達日時を指定して、電子カートに投入させることができる。

また、商品を電子カートに投入した際に、候補日時が減らない商品については、上記と同様に、２種類の購入ボタン５２２ａ、５２２ｂを配置するようにしてもよい。

[0076] また、購入ボタン５２２ａは、１つの配達日時を指定して商品を電子カートに投入するための選択オブジェクトであると説明したが、これに限られず、配達日時にある程度の範囲を持たせてもよい。つまり、購入ボタン５２２ａが、複数の配達日時を範囲指定して商品を電子カートに投入するための選択オブジェクトであってもよい。例えば、「10月20日午前～10月21日午後の配達で購入」等のような購入ボタン５２２ａを配置してもよい。

[0077] 上記の実施形態では、取得部２３１が候補日時を取得している場合（電子カートが空でない場合）に、検索部２３２は、与えられた検索条件に候補日時を加えて（絞り込んで）、商品情報２２１を検索する場合について説明し

たが、このような候補日時を加えずに、商品情報２２１を検索してもよい。

その際、候補日時に配達できない商品については、商品情報の色やフォントサイズなど表示態様を変えた販売ページを生成して、ユーザに提示する。なお、商品情報の表示態様を変えずに、購入ボタンの表示態様だけを変えた販売ページを生成して、ユーザに提示してもよい。

そして、候補日時に配達できない商品の購入ボタンが押下されると、制御部２３０（投入部２３４）は、他の電子カートに投入するようにしてもよい。

[0078] 上記の実施形態では、ネットスーパーの販売システムを一例として説明したが、通常の販売サイトによる販売システムにも適宜適用可能である。

産業上の利用可能性

[0079] 以上説明したように、本発明によれば、配達日を揃えた商品の購入をユーザが容易に行える注文受付装置、注文受付方法、プログラム、ならびに、非一時的なコンピュータ読取可能な情報記録媒体を提供することができる。

符号の説明

[0080]
１００ 販売システム
２００ 注文受付装置
２１０ 受付部
２２０ データベース
２３０ 制御部
２３１ 取得部
２３２ 検索部
２３３ 生成部
２３４ 投入部
２３５ 決定部
２３６ 管理部
２４０ 提示部
３００ ユーザ端末

４００　情報処理装置

４０１　ＣＰＵ

４０２　ＲＯＭ

４０３　ＲＡＭ

４０４　ＮＩＣ

４０５　画像処理部

４０６　音声処理部

４０７　ＤＶＤ－ＲＯＭドライブ

４０８　インターフェース

４０９　外部メモリ

４１０　コントローラ

４１１　モニタ

４１２　スピーカ

９００　インターネット

請求の範囲

[請求項1] 電子カートに新たな商品が投入されたことを契機に、当該電子カートに投入されている全ての商品が配達可能な１又は複数の候補日時を取得する取得部、

前記取得された候補日時と、当該候補日時の何れかに配達可能な商品についての商品情報及び選択オブジェクトと、をユーザに提示する提示部、

前記提示された選択オブジェクトが前記ユーザに操作されると、当該操作された選択オブジェクトに対応する商品を前記電子カートに投入する投入部、

前記取得された候補日時が１つに絞り込まれたときに、当該候補日時を前記電子カートに投入された商品の全てをまとめて配送すべき一括配達日時に決定する決定部、

を備えることを特徴とする注文受付装置。

[請求項2] 請求項１に記載の注文受付装置であって、

前記選択オブジェクトには、配達日時を指定して商品を電子カートに投入するための第１の選択オブジェクトと、配達日時を指定することなく商品を電子カートに投入するための第２の選択オブジェクトとが含まれており、

前記決定部は、前記第１の選択オブジェクトが前記ユーザに操作されると、当該第１の選択オブジェクトに対応付けられた配達日時を、前記一括配達日時に決定する、

ことを特徴とする注文受付装置。

[請求項3] 請求項２に記載の注文受付装置であって、

前記提示部は、前記取得された候補日時の全てに配達可能な商品について、前記第２の選択オブジェクトを提示し、前記取得された候補日時の全てに配達可能でない商品について、前記第１の選択オブジェクトを提示する、

ことを特徴とする注文受付装置。

[請求項4] 請求項２に記載の注文受付装置であって、

前記提示部は、前記第１の選択オブジェクトに、複数の配達日時を範囲指定して商品を電子カートに投入するための選択オブジェクトを含めて提示する、

ことを特徴とする注文受付装置。

[請求項5] 請求項１に記載の注文受付装置であって、

前記提示部は、前記取得された候補日時に配達可能な第１の商品についての商品情報及び選択オブジェクトに加え、当該候補日時に配達不可能な第２の商品についての商品情報及び選択オブジェクトを、更に提示し、

前記投入部は、前記操作された選択オブジェクトが前記第２の商品についての選択オブジェクトのときに、前記電子カートとは異なる他の電子カートに当該第２の商品を投入する、

ことを特徴とする注文受付装置。

[請求項6] 請求項５に記載の注文受付装置であって、

前記提示部は、前記第１の商品についての選択オブジェクトと、前記第２の商品についての選択オブジェクトとを異なる表示態様にて提示する、

ことを特徴とする注文受付装置。

[請求項7] 注文受付装置における注文受付方法であって、

前記注文受付装置が、電子カートに新たな商品が投入されたことを契機に、当該電子カートに投入されている全ての商品が配達可能な１又は複数の候補日時を取得する取得ステップ、

前記注文受付装置が、前記取得された候補日時と、当該候補日時の何れかに配達可能な商品についての商品情報及び選択オブジェクトと、をユーザに提示する提示ステップ、

前記注文受付装置が、前記提示された選択オブジェクトが前記ユー

ザに操作されると、当該操作された選択オブジェクトに対応する商品を前記電子カートに投入する投入ステップ、

前記注文受付装置が、前記取得された候補日時が１つに絞り込まれたときに、当該候補日時を前記電子カートに投入された商品の全てをまとめて配送すべき一括配達日時に決定する決定ステップ、

を備えることを特徴とする注文受付方法。

[請求項8] コンピュータを、

電子カートに新たな商品が投入されたことを契機に、当該電子カートに投入されている全ての商品が配達可能な１又は複数の候補日時を取得する取得部、

前記取得された候補日時と、当該候補日時の何れかに配達可能な商品についての商品情報及び選択オブジェクトと、をユーザに提示する提示部、

前記提示された選択オブジェクトが前記ユーザに操作されると、当該操作された選択オブジェクトに対応する商品を前記電子カートに投入する投入部、

前記取得された候補日時が１つに絞り込まれたときに、当該候補日時を前記電子カートに投入された商品の全てをまとめて配送すべき一括配達日時に決定する決定部、

として機能させることを特徴とするプログラム。

[請求項9] コンピュータを、

電子カートに新たな商品が投入されたことを契機に、当該電子カートに投入されている全ての商品が配達可能な１又は複数の候補日時を取得する取得部、

前記取得された候補日時と、当該候補日時の何れかに配達可能な商品についての商品情報及び選択オブジェクトと、をユーザに提示する提示部、

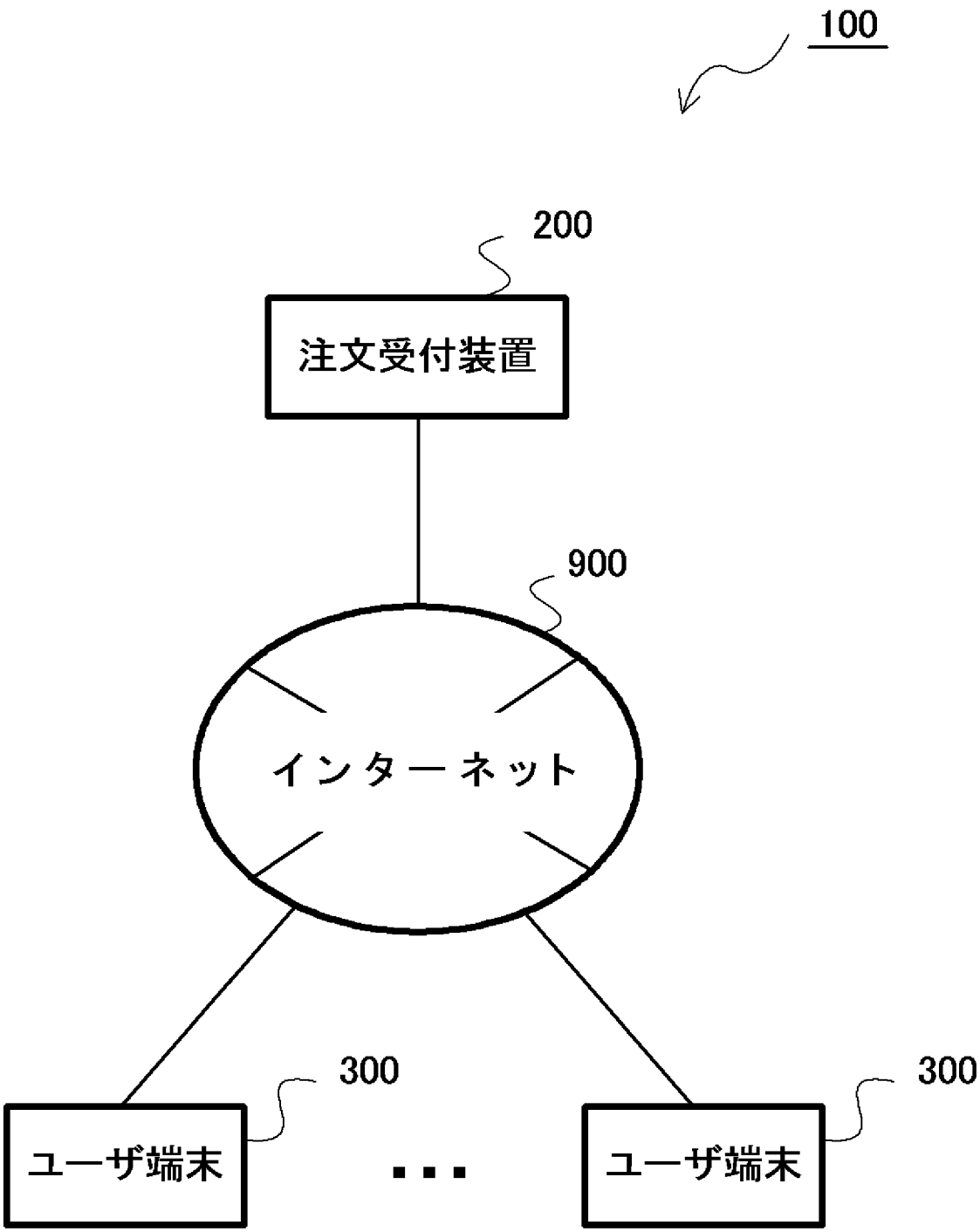
前記提示された選択オブジェクトが前記ユーザに操作されると、当

該操作された選択オブジェクトに対応する商品を前記電子カートに投入する投入部、

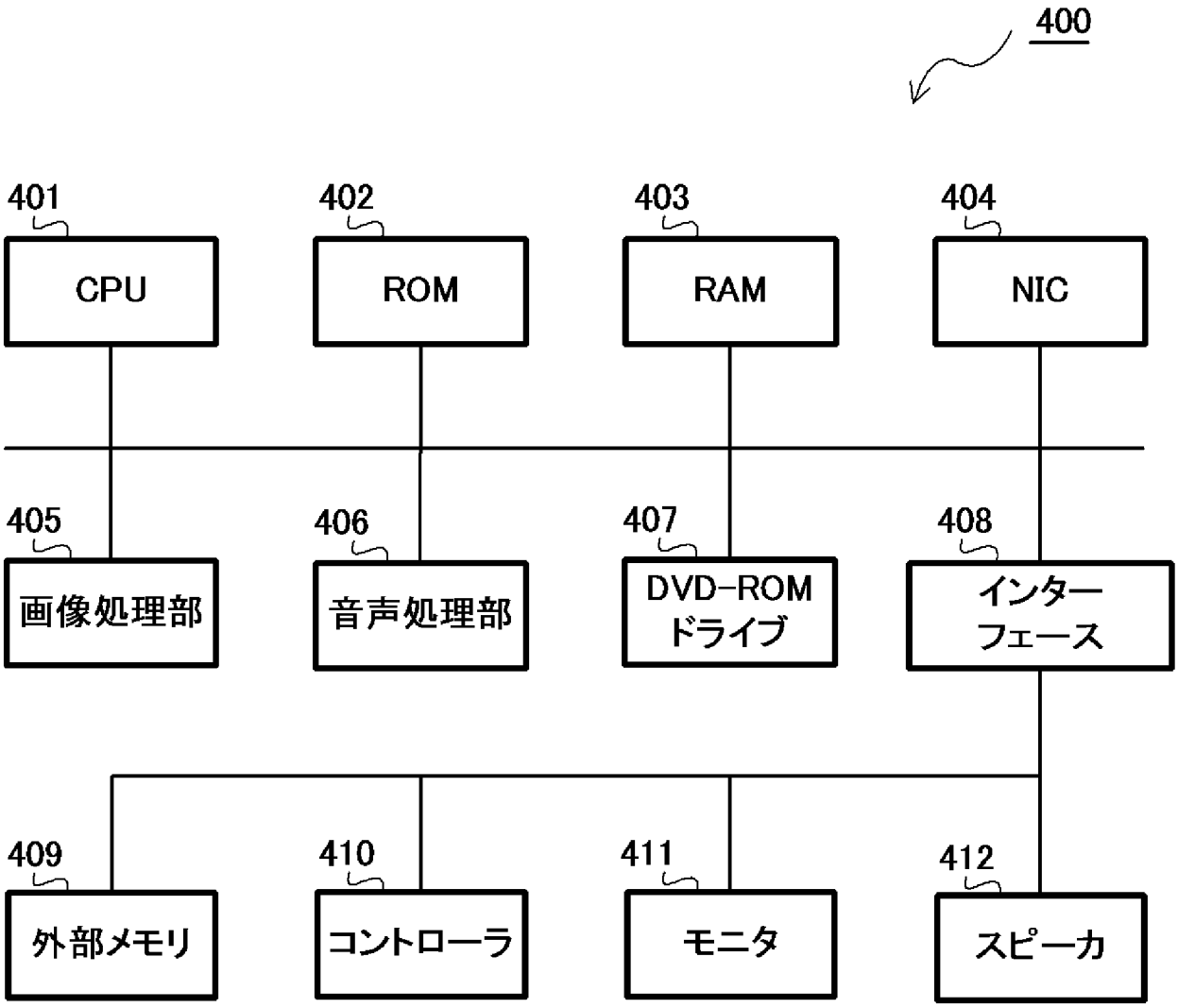
前記取得された候補日時が１つに絞り込まれたときに、当該候補日時を前記電子カートに投入された商品の全てをまとめて配送すべき一括配達日時に決定する決定部、

として機能させることを特徴とするプログラムを記録したコンピュータ読取可能な記録媒体。

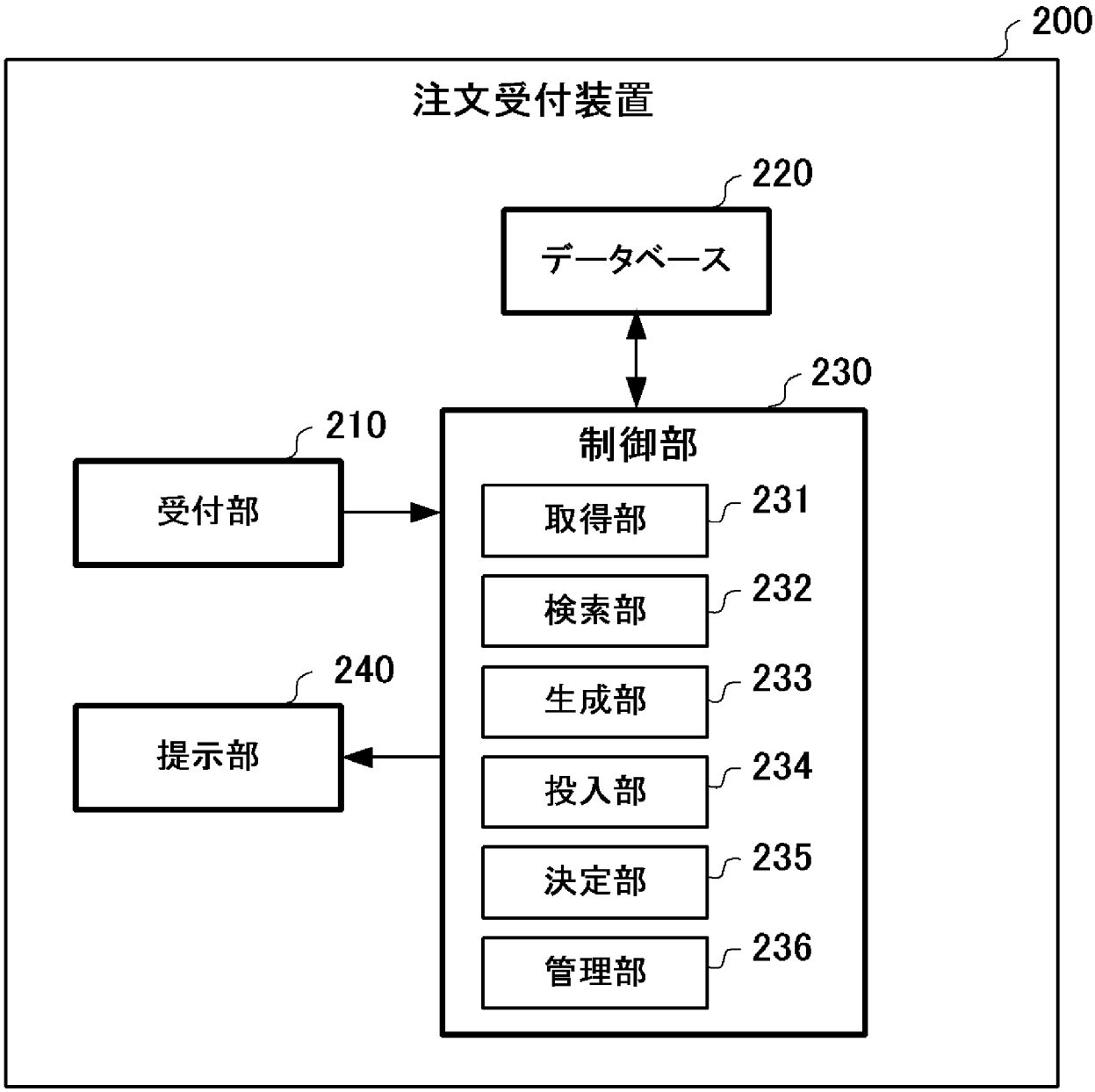
[図1]



[図2]


400
401
CPU
402
ROM
403
RAM
404
NIC
405
画像処理部
406
音声処理部
407
DVD-ROM
ドライブ
408
インター
フェース
409
外部メモリ
410
コントローラ
411
モニタ
412
スピーカ

[図3]


200
注文受付装置
220
データベース
230
制御部
210
受付部
231
取得部
232
検索部
240
提示部
233
生成部
234
投入部
235
決定部
236
管理部

[図4]

221

221a 商品 ID	221b カテゴリ 名	221c 商品名	221d 商品説明	221e 価格	221f 配達可能期間	・・・
ABC－D123	牛肉	牛肉1パック 切りおとし 210g	○○産牛肉の切りおとし 210gです。 100gあたり321円です。	674円	10/19午後～ 10/21午前	・・・
BCD－E234	野菜	トマト 500g 1袋	○○産の○○トマト、 新鮮です。	378円	10/21午前～ 10/24午後	・・・
CDE－F345	果物	いちご1パック 280g	○○産の○○いちご、 甘くて粒ぞろいです。	594円	10/20午前～ 10/22午前	・・・
DEF－G456	刺身	お刺身盛り合せ 1パック	お刺身盛り合せ、 5点盛です。	980円	10/19午後・午後	・・・
:	:	:	:	:	:	:

[図5]

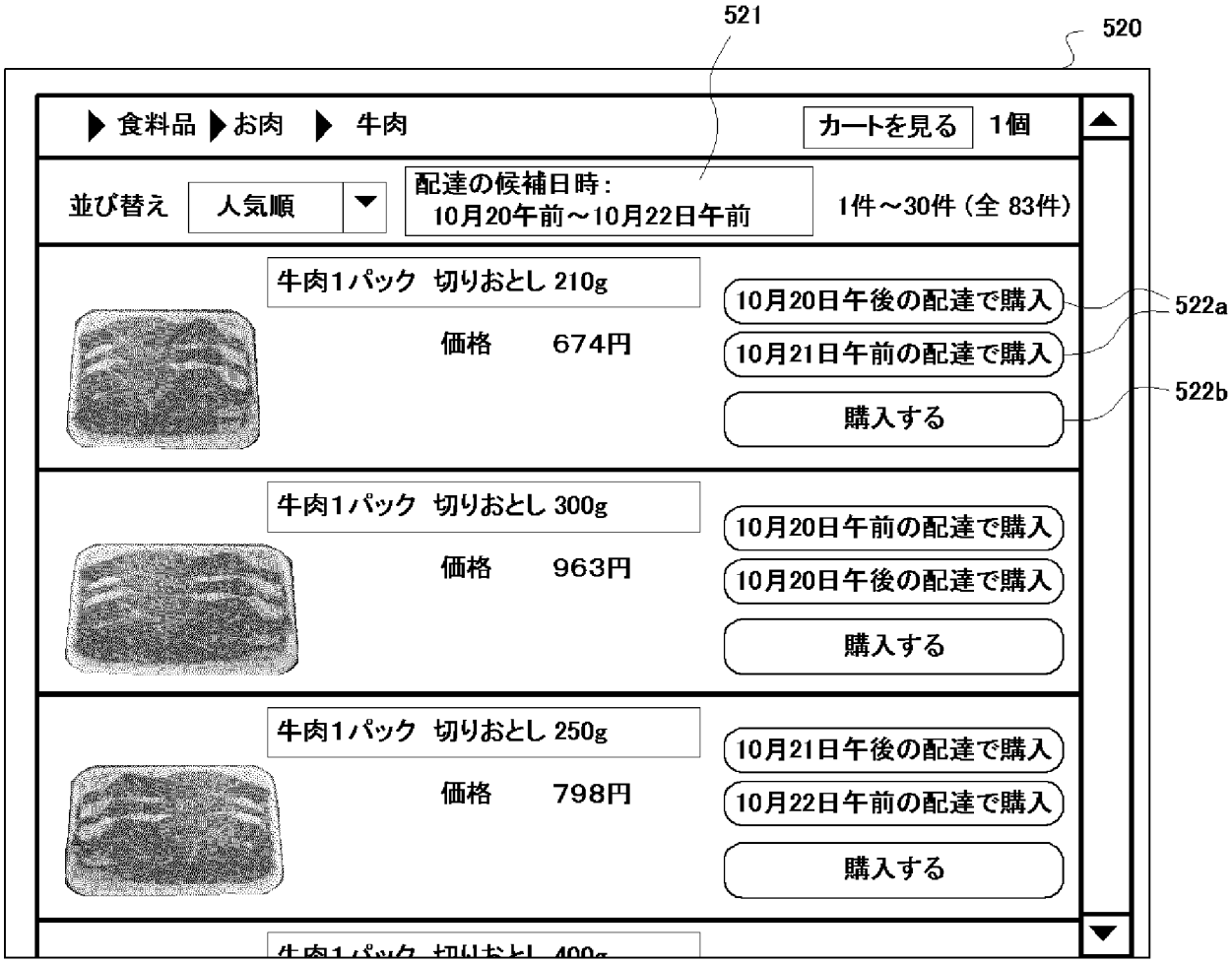
222

222a ユーザ ID	222b ログイン日時	222c 一括配達日時	222d 電子カート ID	・・・
FGH－I678	10月19日10時03分	10月20日午前	ABC－D123	・・・
XXX－X111	10月19日10時04分	10月19日午後	EFG－H567	・・・
DEF－G456	10月19日10時06分	－（未決定）	HHH－H222	・・・
ABC－D123	10月19日10時06分	10月19日午後	FGH－I678	・・・
JJJ－J333	10月19日10時07分	10月21日午後	BCD－E234	・・・
EFG－H567	10月19日10時07分	－（未決定）	YYY－Y444	・・・
:	:	:	:	:

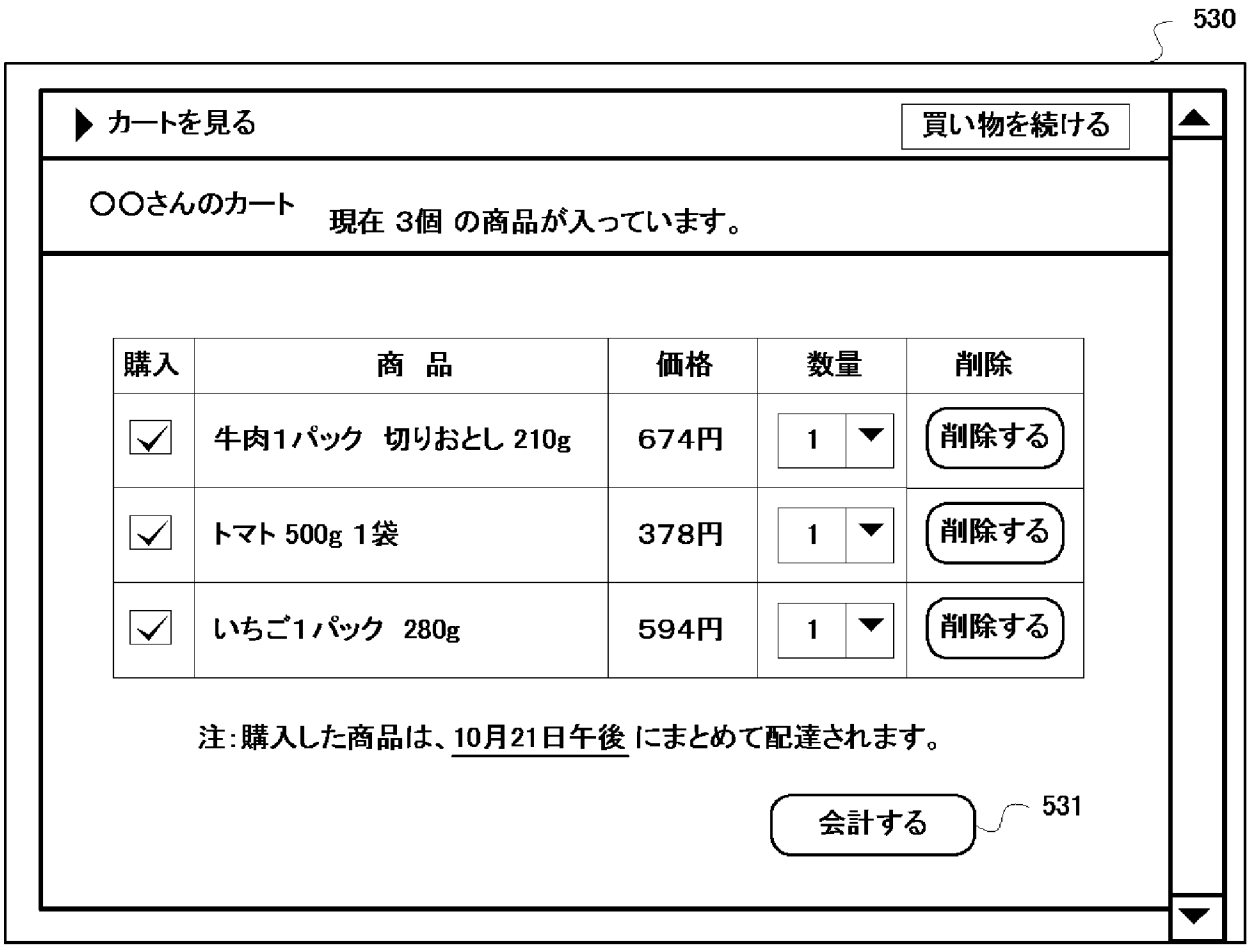
[図6A]


510
食料品
お肉
牛肉
カートを見る
0個
並び替え
人気順
1件～30件（全 256件）
牛肉1パック 切りおとし 210g
価格 674円
購入する
511
牛肉1パック 切りおとし 300g
価格 963円
購入する
牛肉1パック 切りおとし 250g
価格 798円
購入する

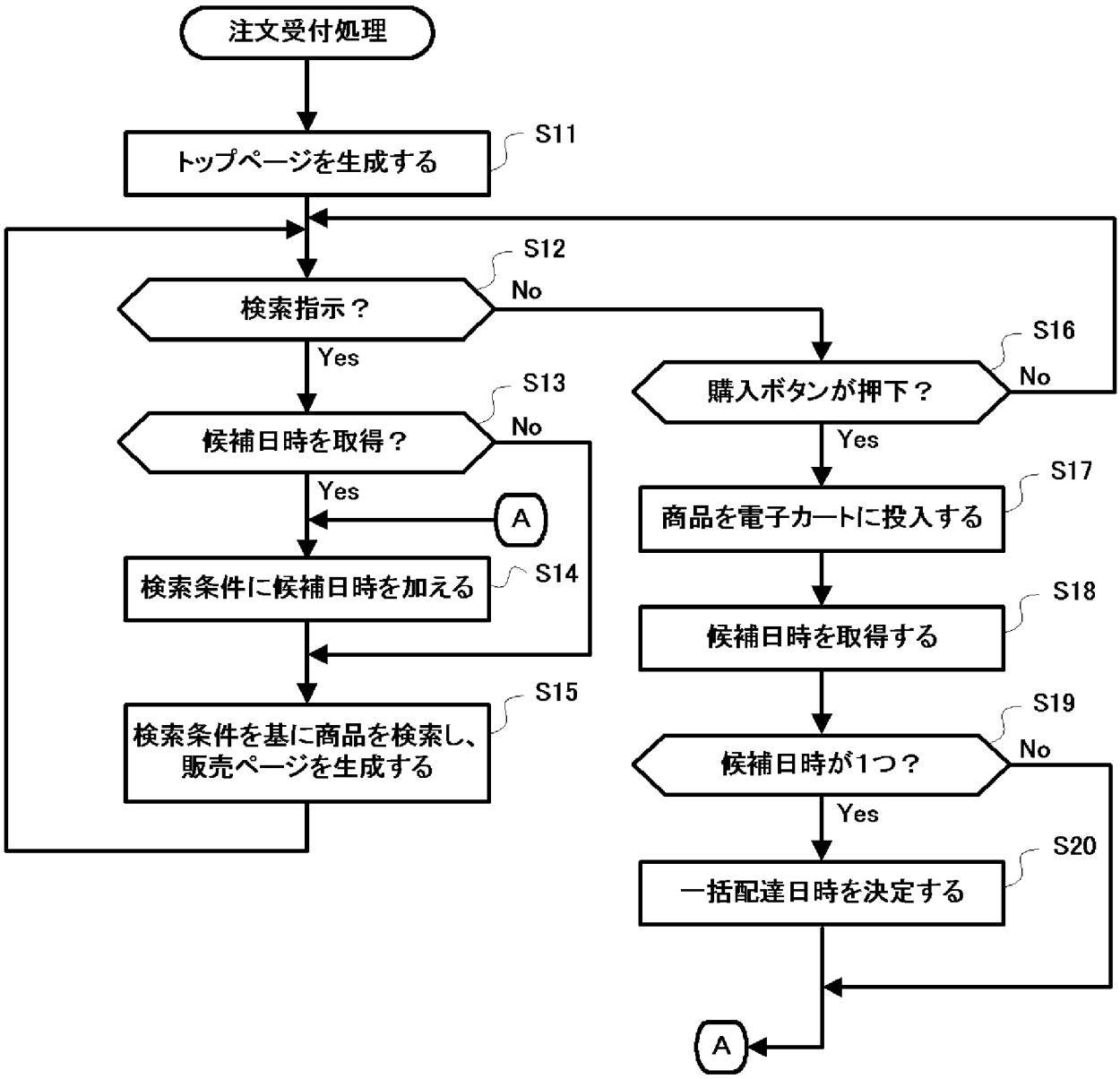
[図6B]


521
520
食料品 お肉 牛肉
カートを見る 1個
並び替え 人気順
配達の候補日時：
10月20午前～10月22日午前
1件～30件（全 83件）
牛肉1パック 切りおとし 210g
価格 674円
10月20日午後の配達で購入
10月21日午前の配達で購入
購入する
522a
522b
牛肉1パック 切りおとし 300g
価格 963円
10月20日午前の配達で購入
10月20日午後の配達で購入
購入する
牛肉1パック 切りおとし 250g
価格 798円
10月21日午後の配達で購入
10月22日午前の配達で購入
購入する

[図7]


530
カートを見る
買い物を続ける
○○さんのカート
現在 3個 の商品が入っています。
購入
商 品
価格
数量
削除
牛肉1パック 切りおとし 210g
674円
1
削除する
トマト 500g 1袋
378円
1
削除する
いちご1パック 280g
594円
1
削除する
注:購入した商品は、10月21日午後 にまとめて配達されます。
会計する
531

[図8]


注文受付処理
トップページを生成する
S11
S12
検索指示？
No
Yes
S13
候補日時を取得？
No
Yes
A
検索条件に候補日時を加える
S14
検索条件を基に商品を検索し、
販売ページを生成する
S15
S16
購入ボタンが押下？
No
Yes
S17
商品を電子カートに投入する
S18
候補日時を取得する
S19
候補日時が1つ？
No
Yes
S20
一括配達日時を決定する
A

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.
PCT/JP2015/086092

A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER
G06Q50/28(2012.01)i, *G06Q30/06*(2012.01)i

According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC

B. FIELDS SEARCHED

Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols)
G06Q50/28, G06Q30/06

Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched

Jitsuyo Shinan Koho	1922-1996	Jitsuyo Shinan Toroku Koho	1996-2016
Kokai Jitsuyo Shinan Koho	1971-2016	Toroku Jitsuyo Shinan Koho	1994-2016

Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used)

C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
A	JP 2012-137983 A (Rakuten, Inc.), 19 July 2012 (19.07.2012), paragraphs [0080] to [0092] (Family: none)	1-9
A	JP 2015-212186 A (Softbank Corp.), 26 November 2015 (26.11.2015), claim 2; paragraphs [0025] to [0039] (Family: none)	1-9
A	JP 8-12032 A (Hitachi, Ltd.), 16 January 1996 (16.01.1996), claim 1; paragraphs [0015] to [0019] (Family: none)	1-9

☐ Further documents are listed in the continuation of Box C.

☐ See patent family annex.

* Special categories of cited documents:
"A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance
"E" earlier application or patent but published on or after the international filing date
"L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified)
"O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means
"P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed
"T" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention
"X" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone
"Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art
"&" document member of the same patent family

Date of the actual completion of the international search	Date of mailing of the international search report
26 January 2016 (26.01.16)	02 February 2016 (02.02.16)

Name and mailing address of the ISA/	Authorized officer
Japan Patent Office 3-4-3,Kasumigaseki,Chiyoda-ku, Tokyo 100-8915,Japan	Telephone No.

国際調査報告

国際出願番号　ＰＣＴ／ＪＰ２０１５／０８６０９２

Ａ．　発明の属する分野の分類（国際特許分類（ＩＰＣ））

Int.Cl.　G06Q50/28(2012.01)i, G06Q30/06(2012.01)i

Ｂ．　調査を行った分野

調査を行った最小限資料（国際特許分類（ＩＰＣ））

Int.Cl.　G06Q50/28, G06Q30/06

最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの

日本国実用新案公報	１９２２－１９９６年
日本国公開実用新案公報	１９７１－２０１６年
日本国実用新案登録公報	１９９６－２０１６年
日本国登録実用新案公報	１９９４－２０１６年

国際調査で使用した電子データベース（データベースの名称、調査に使用した用語）

Ｃ．　関連すると認められる文献

引用文献のカテゴリー＊	引用文献名　及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する請求項の番号
A	JP 2012-137983 A (楽天株式会社) 2012.07.19, 【0080】-【0092】(ファミリーなし)	1-9
A	JP 2015-212186 A (ソフトバンク株式会社) 2015.11.26, 【請求項2】, 【0025】-【0039】 (ファミリーなし)	1-9
A	JP 8-12032 A (株式会社日立製作所) 1996.01.16, 【請求項1】, 【0015】-【0019】 (ファミリーなし)	1-9

☐　Ｃ欄の続きにも文献が列挙されている。

☐　パテントファミリーに関する別紙を参照。

＊　引用文献のカテゴリー
「Ａ」特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示すもの
「Ｅ」国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日以後に公表されたもの
「Ｌ」優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する文献（理由を付す）
「Ｏ」口頭による開示、使用、展示等に言及する文献
「Ｐ」国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願の日の後に公表された文献
「Ｔ」国際出願日又は優先日後に公表された文献であって出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理論の理解のために引用するもの
「Ｘ」特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明の新規性又は進歩性がないと考えられるもの
「Ｙ」特に関連のある文献であって、当該文献と他の１以上の文献との、当業者にとって自明である組合せによって進歩性がないと考えられるもの
「＆」同一パテントファミリー文献

国際調査を完了した日	国際調査報告の発送日
２６．０１．２０１６	０２．０２．２０１６

国際調査機関の名称及びあて先
日本国特許庁（ＩＳＡ／ＪＰ）
郵便番号１００－８９１５
東京都千代田区霞が関三丁目４番３号

特許庁審査官（権限のある職員）　５Ｌ　４０６４
山内　裕史
電話番号　０３－３５８１－１１０１　内線　３５６２